

授業科目名	韓国語	担当教員	李 知映
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2年第3クォーター		
講義内容	この授業は、韓国語を初めて学ぶ人のための基礎クラスである。初めて学習する言語なので、ハングルの文字と発音そして単語と基本文法を学び、「書く・読む」に重点をおいて進める。文法事項に関してはテキストに沿ってバランスよく学習する。韓国語の発音に慣れるため、読む練習を繰り返し行う。新しく習った単語を用いて日常的で頻繁に使う表現を作文しながら学習する。授業中に作文したものについては、ペアで練習する。また、多様な文章を読み、韓国語に特有の表現を使えるようにする。副教材として映像や音楽を積極的に用いる。		
到達目標	① ハングル文字と発音を修得し、韓国語の仕組みが理解できる。 ② 韓国語で日常会話ができる。 ③ 韓国語の特有な表現が学び、その背景である文化や歴史が理解できる。		
授業計画	1. イントロダクション ・今後の授業計画と進め方、成績評価方法などについて説明する ・自己紹介、ハングルについて 2. 基本母音 3. 基本子音、子音一濃音 4. 合成母音 5. パッチム 6. 基本的な発音ルール 7. 第1課 저는 일본 사람입니다 8. 中間テスト①、韓国映画観賞等 9. 第2課 일본 사람이 아닙니다 10. 第3課 그건 뭐예요? 11. 第4課 약속이 있습니다. 12. 第5課 회사는 어디에 있어요? 13. 第6課 주말에 뭐 합니까? 14. 第7課 그렇게 멀지 않습니다. 15. 中間テスト②、韓国映画観賞等 16. 第8課 언제 갑니까? 17. 第9課 부산까지 어떻게 가요? 18. 第10課 몇 시부터예요? 19. 第11課 언제 일본에 왔어요? 20. 第12課 성함이 어떻게 되세요? 21. 第13課 어디에서 다녀오셨어요? 22. 第14課 한국과 일본은 비슷하지만 많이 다르지요? 23. 第15課 온천에 가고 싶어요. 24. まとめ、期末テスト		

事前・事後 学習	① 習った文字を、声を出して読む。 ② 授業で扱う課に目を通す。
テキスト	新大久保語学院・李志暎著、『できる韓国語』初級Ⅰ、アスク；新装版 (2010/1/1)
参考文献	梨花女子大学校言語教育院、『Essence Ewha Korean 1 (Japanese) 』2017-01-20 他、授業中に適宜紹介する。
成績評価 の基準	1) 課題、授業への参加度 70% 2) 授業中に行うテスト 30%
履修上の注意 履修要件	より詳細な授業計画や方法については授業にて直接指示するが、準備学修(予 習・復習、授業外の課題)は韓国語学習において必要不可欠な要素である。授 業外での学習にも積極的な取り組みが必要である。
実践的教育	該当しない。
備考欄	履修人数制限を 25 名までとします。